

## 臨床研究「中枢神経原発悪性リンパ腫の発症を支持する脳内免疫環境細胞の同定」 について

筑波大学附属病院血液内科では、標題の臨床研究を実施しております。  
本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

脳内で中枢神経原発悪性リンパ腫の周囲環境に存在する免疫細胞が、実際にがん細胞の増殖や生存を支持する仕組みについて明らかにする。その上で中枢神経原発悪性リンパ腫の発症におけるこれらの免疫細胞の役割や分子メカニズムなどについて特定することを目的としております。

### ② 研究対象者

バイオサイエンスデータセンター(NBDC: National Bioscience Database Center)のデータベース上に掲載されている中枢神経原発悪性リンパ腫の患者さんの遺伝子情報に関するデータ(Research ID: hum0017.v1)。

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年12月19日まで

### ④ 研究の方法

NBDCヒトデータベースにおいて公開されている中枢神経原発悪性リンパ腫の患者さん30人分の遺伝子に関するデータを、腫瘍に含まれる各種免疫細胞の構成を明らかにする解析ツールであるCIBERSORTを使用して調べます。具体的には、遺伝子データをCIBERSORTに入力して、免疫細胞の比率を計算し、中枢神経原発悪性リンパ腫の微小環境における免疫細胞細胞の分布を確認することを主要評価項目としております。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

中枢神経原発悪性リンパ腫の患者さんの遺伝子データの情報は「FASTQ ファイル」というファイルに保存されます。患者さん30症例分のファイルに対して解析を行います。

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 血液内科診療グループ・教授 千葉 滋

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

血液内科 服部 圭一朗：

電話：029-853-3293（血液内科オフィス 平日 9:00～17:00）

FAX：029-853-8079